

## 北海道剣淵高等学校

### 取組内容

北海道剣淵高等学校では、地球や環境に配慮した以下の取組を行っています。

- エコフィード(食品残さなどを利用して製造された飼料)を製造しています。  
エコフィードの原料は、剣淵町の特産品であるキヌアの規格外品や地域内外の未利用資源(米ぬか・貝殻・規格外の大豆や野菜)とともに、特定外来生物であるウチダザリガニ(環境省から駆除の認定)をボイル・粉砕し、これらを配合して、鶏の飼料として活用しています。
- エコフィードを給餌して生産した鶏卵は「環境への負荷を低減した商品」として販売しています。
- 鶏糞は発酵させ、肥料として野菜の栽培に活用しています。

### 今後の展望

- 未利用資源の更なる有効活用を推進し、農家等の経営におけるモデルケースとなるよう取組のPR活動を積極的に進めます。

